

目標達成計画

作成日: 平成 26年 6月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40 (15)	普段の昼食と夕食は外注のクックチルを使用しており、入居者を巻き込んだ調理の機会が少ない。	今以上に、手作りでの食事の機会を増やし、そこに参加してもらうことで、入居者の意欲と食欲の向上に繋げる。	本人や家族からの聞き取りにより、入居者の好みを細かく把握し、一食全てだけではなく、その内の一品か二品を手作りといったことも検討する。	3ヶ月
2	4 (3)	運営推進会議の委員について、継続して参加のできるグループホーム家族代表が確定していない。	2ヶ月毎に開催の運営推進会議に、毎回ではなくても、継続して参加してもらえる家族代表の委員を複数名確立する。	家族宛ての会議録の郵送と併せて、面会時等に口頭で会議の内容を伝えることで、参加を促す。また、曜日を変えての開催は継続して実施すると共に、その他にも開催時間の変更等、参加のしやすい会議についての検討を行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。